SOFIXCAN Ω Eye
活用事例集

株式会社ソフィックス
Rev 012

目次

■SOFIXCAN Ω Eye 活用事例

①定期点検業務の改善

②機械の稼働実績収集

③生産性向上

④機器の予防保全

⑤その他

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

SOFIX Simple&Direct

定期点検業務の改善

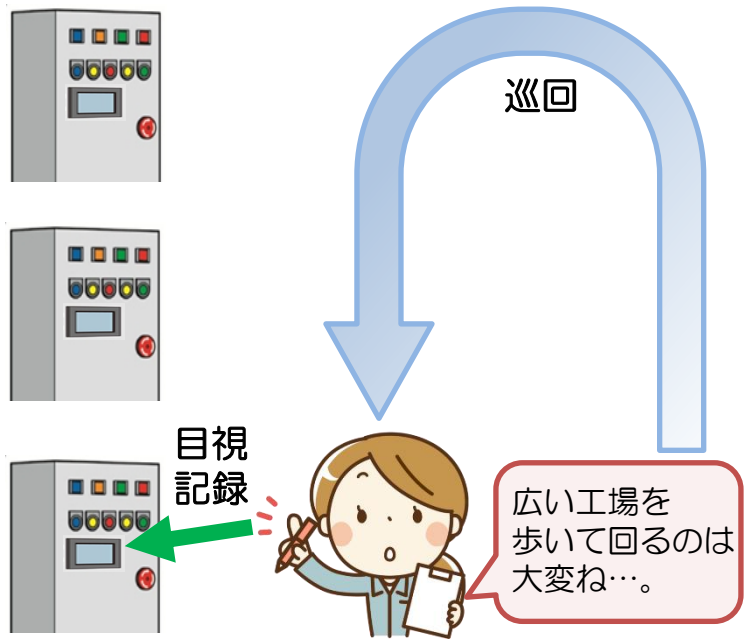
Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：巡回点検の自動化

人が目視点検しているメーター（電流・温度・圧力・流量 等々）をΩEyeで認識することで、
日々の巡回点検を無くすことができます。

Before

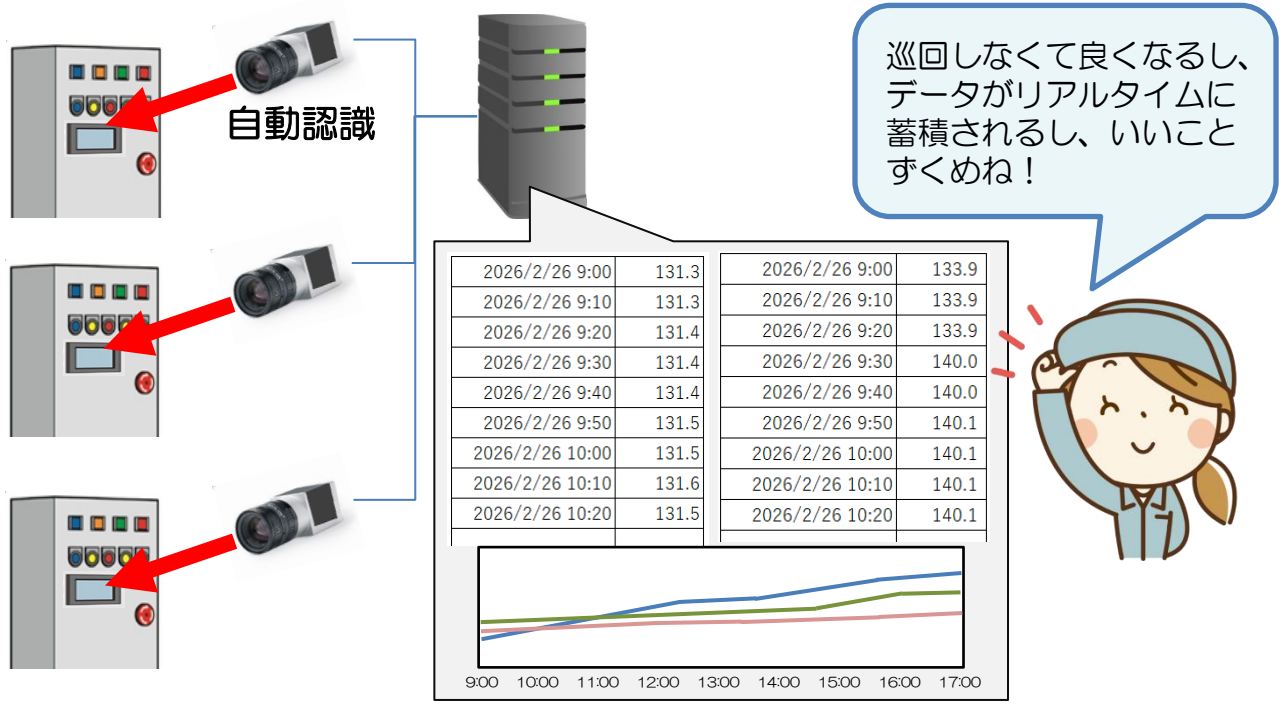
朝・昼・夕など1日に数回、巡回して
メーターの値を記録してまわる。



ΩEye
導入

After

カメラでメーターの値を読み取り、一定周期毎に自動で記録。
巡回点検の必要がなくなり、データのグラフ化も可能に！



2026/2/26 9:00	131.3	2026/2/26 9:00	133.9
2026/2/26 9:10	131.3	2026/2/26 9:10	133.9
2026/2/26 9:20	131.4	2026/2/26 9:20	133.9
2026/2/26 9:30	131.4	2026/2/26 9:30	140.0
2026/2/26 9:40	131.4	2026/2/26 9:40	140.0
2026/2/26 9:50	131.5	2026/2/26 9:50	140.1
2026/2/26 10:00	131.5	2026/2/26 10:00	140.1
2026/2/26 10:10	131.6	2026/2/26 10:10	140.1
2026/2/26 10:20	131.5	2026/2/26 10:20	140.1

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：電力消費量の監視

電気料金の高騰や、SDGｓへの取り組みにより、電力消費量のDX化や節電のニーズが高まっています。
一方、工場の電源設備は生産設備に比べて使用年数が長いため アナログメーターがついている設備が多く、
電力消費量の監視・データ化ができていません。

ΩEyeなら、カメラで撮影するだけで古いメーターをデータ化できます！



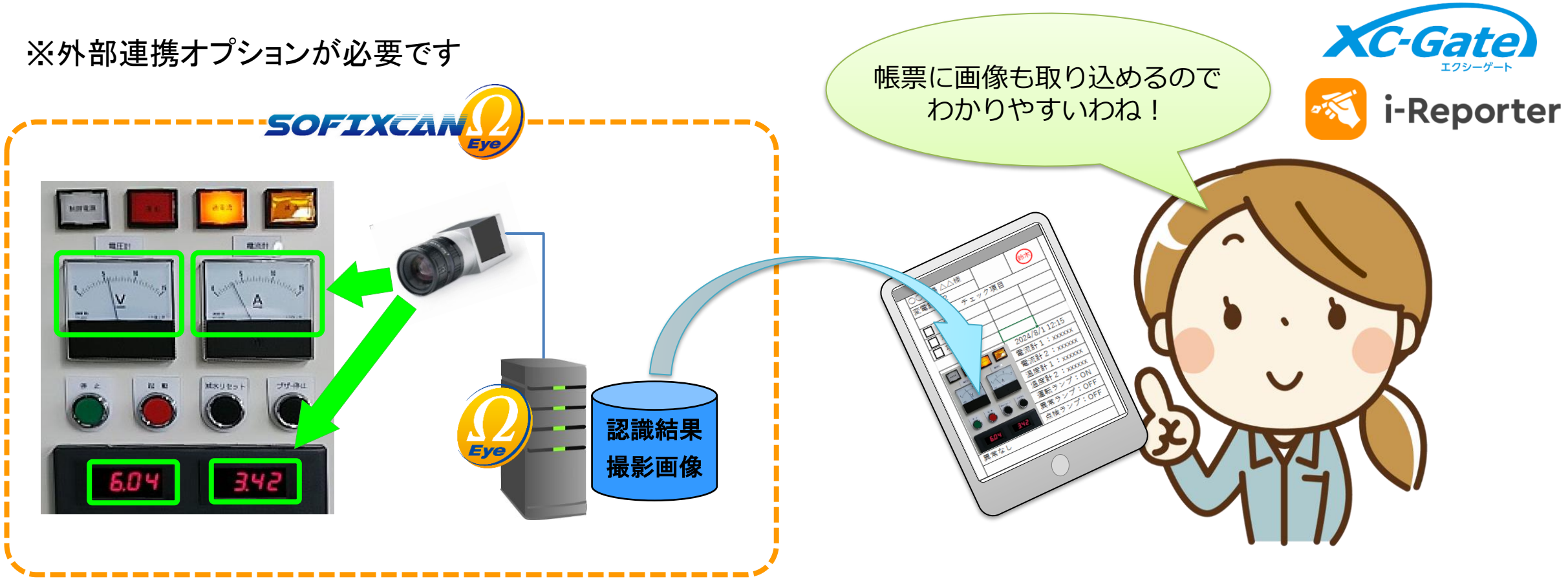


Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：帳票の電子化

i-Reporter・XC-Gateと連携してΩEyeの認識結果を帳票に反映させることができます！
システムによっては、日々の巡回業務やエビデンスとしての画像を帳票に挿入できます。

※外部連携オプションが必要です

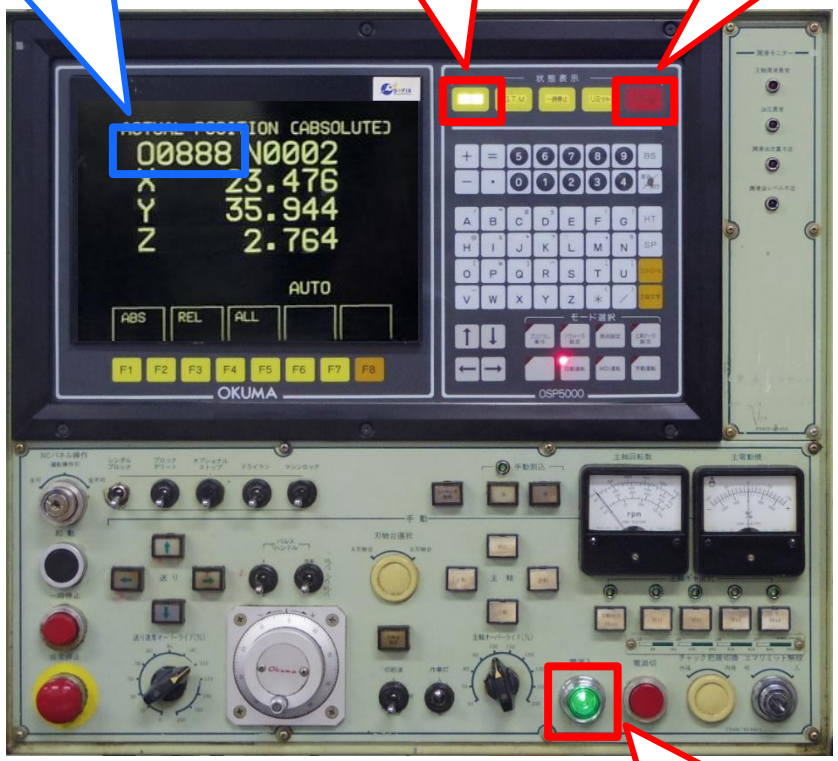


Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

機械の稼働実績収集

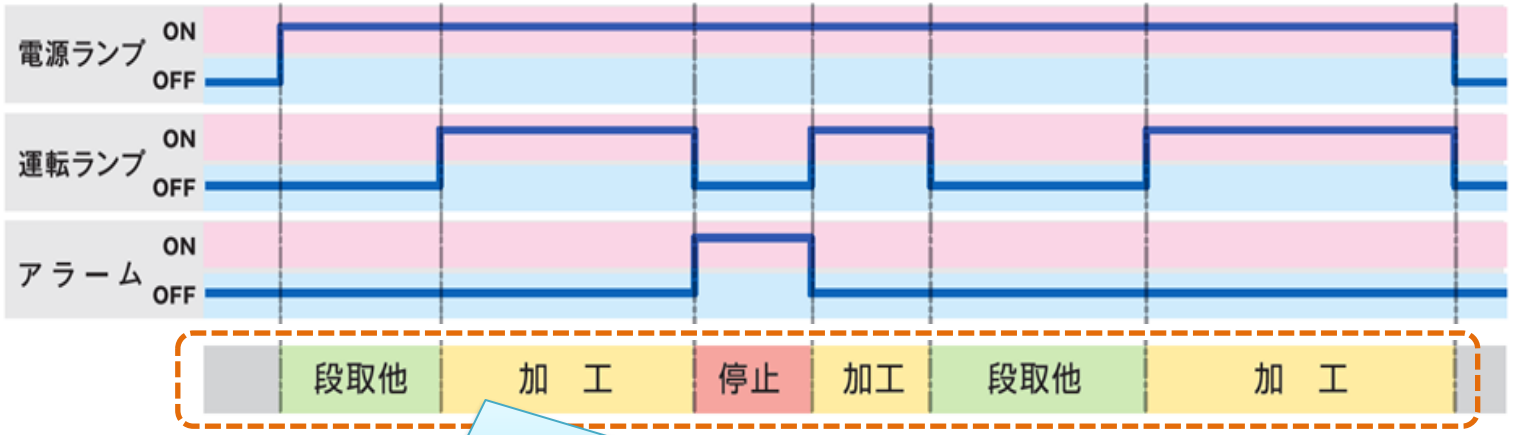
Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：古い機械の稼働実績収集



「電源ランプ」「運転ランプ」「アラームランプ」を認識してそれらの ON/OFF から稼働状況を把握することができます。

更にプログラム番号も同時に認識すれば、プログラムを実行している時間も分析することができます。



ランプの状態を分析して稼働実績を把握

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：古い機械の稼働実績収集

古い機械であっても、稼働時間を自動で記録することができます。

Before

古い機械は、稼働時間を取得する機能が無いので
手動での記録が必要。

- 機械の稼働時間を、紙に記録
- バーコードリーダーで各作業の着手/完了を記録

など



- データの集計に属人性がある
- リアルタイムなデータ収集が困難
- データ入力の手間がかかる

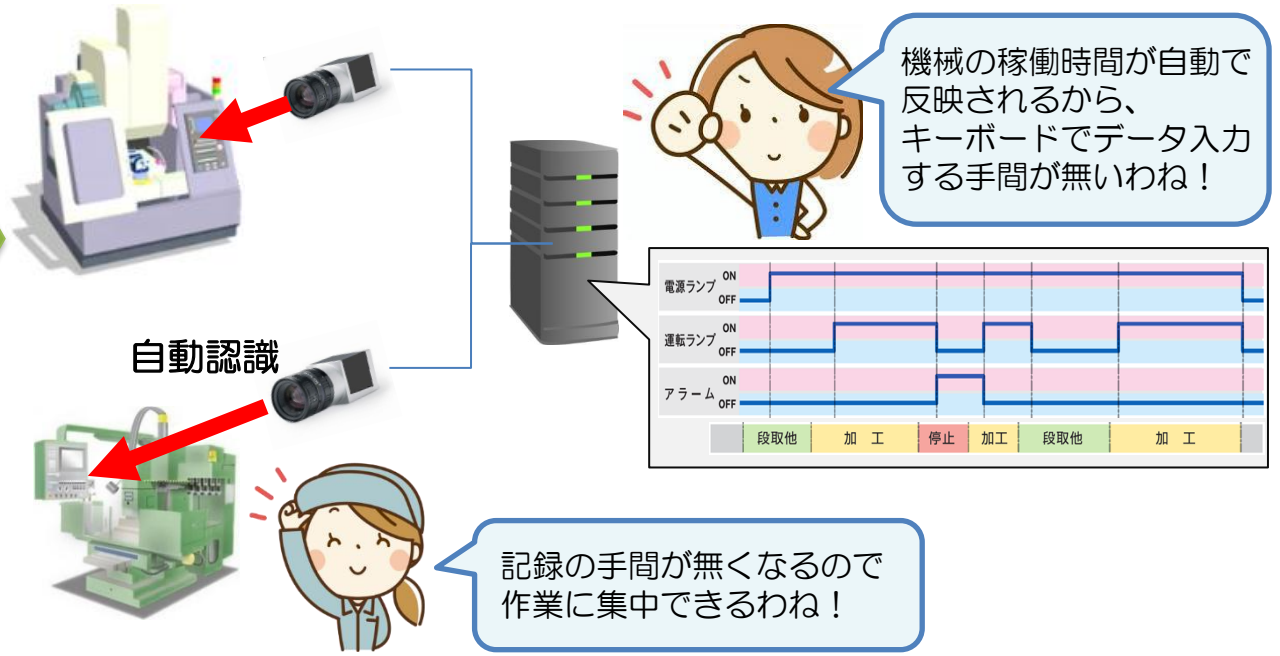
といった課題がある。



ΩEye
導入

After

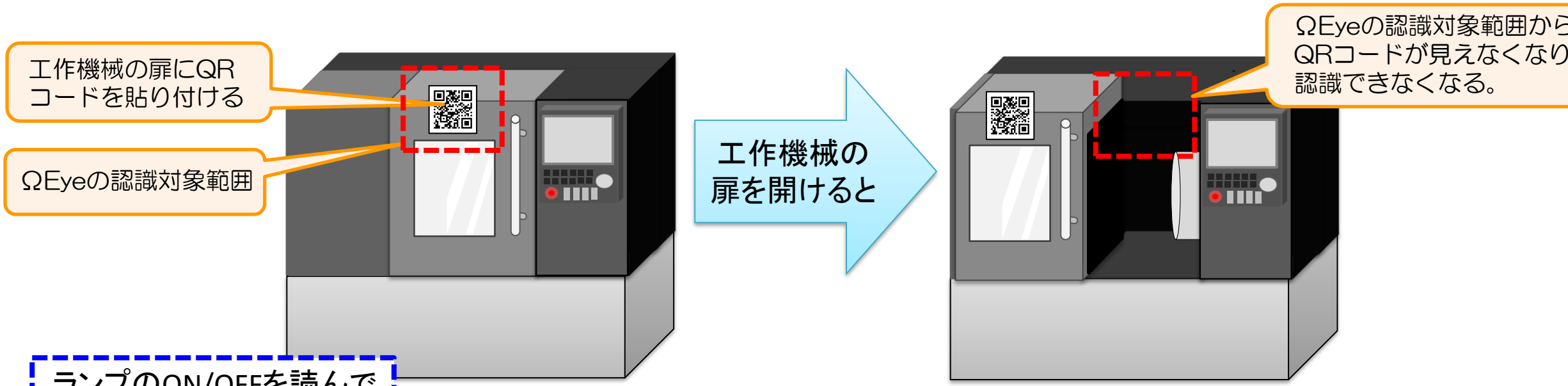
ΩEyeで古い機械の稼働状態をデータ化し、
管理システムに自動で入力することができます！

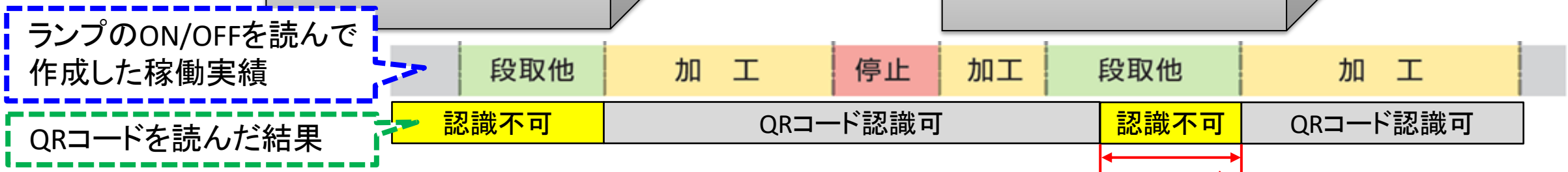


Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：段取り作業時間の特定

工作機械の扉にQRコードを貼り付け、ΩEyeで認識することで、扉の開閉状態を把握することができます。
扉が開いている状態を「段取り中」と見なすことで、より詳細な実績を収集することができます。

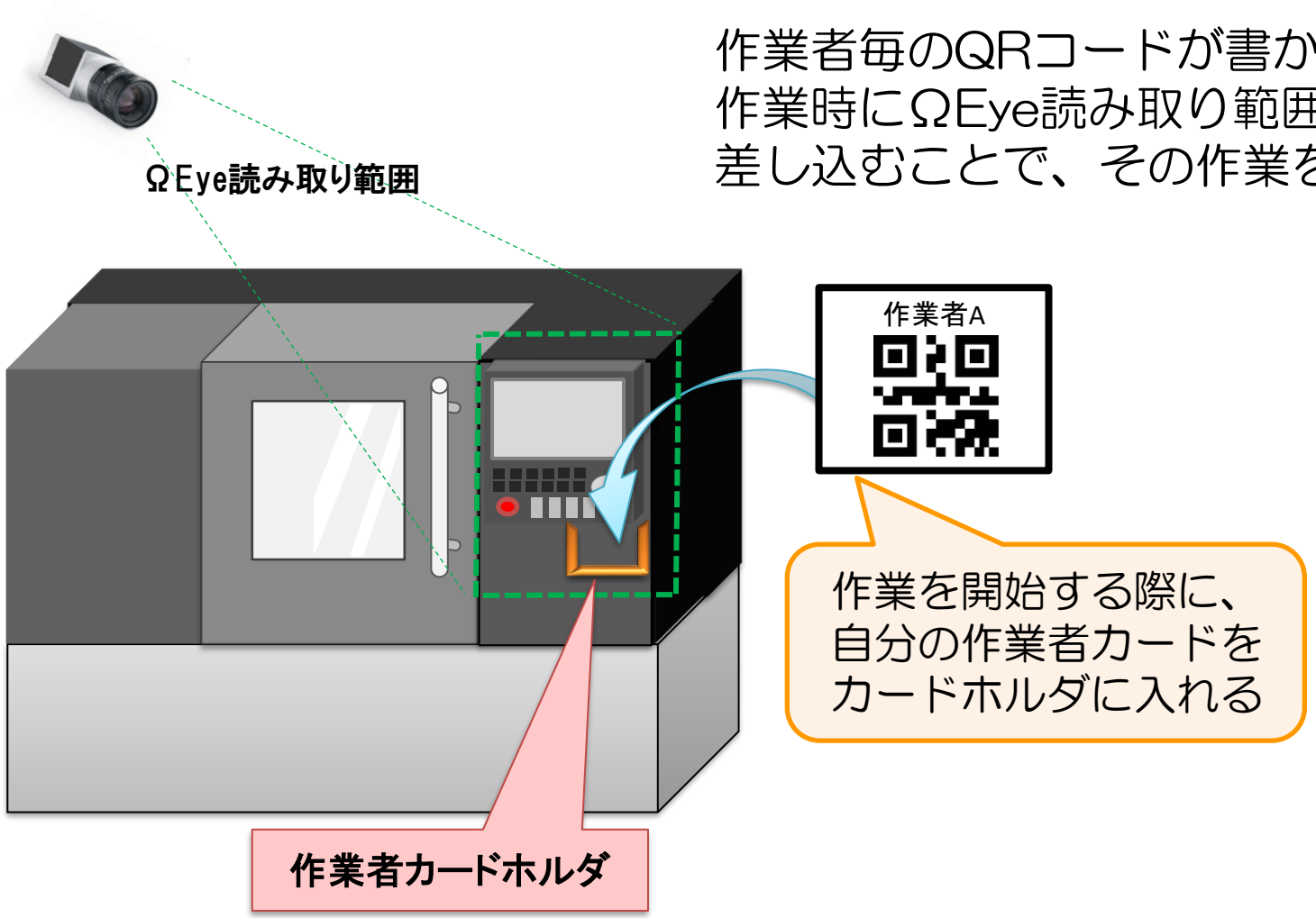




Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：作業担当者の自動記録

作業者毎のQRコードが書かれた『作業者カード』を作成し、
作業時にΩEye読み取り範囲内に設置したホルダにカードを
差し込むことで、その作業を誰が行ったかをデータ化します。



工作機械の操作盤の横に
カードホルダを設置すれば
機械の稼働実績と同時に
作業者の記録も可能です。

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

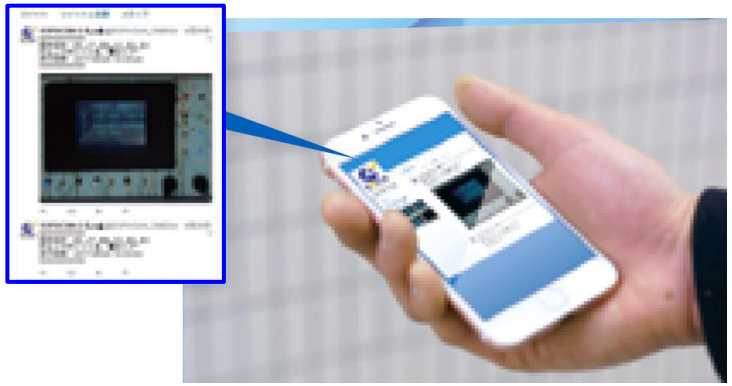
生産性向上

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：機械停止の通知



ΩEyeの「メール通知機能」を使用すれば
“アラームランプの点灯” をトリガーにメールを送信して
アラームの発生を作業者に通知することができます。



メールには画像が添付されるので
画面に表示されているアラームの
内容も確認することができます。

同様に **“運転ランプの消灯”** をトリガーにメールを送れば
プログラムの完了を通知することもできます。

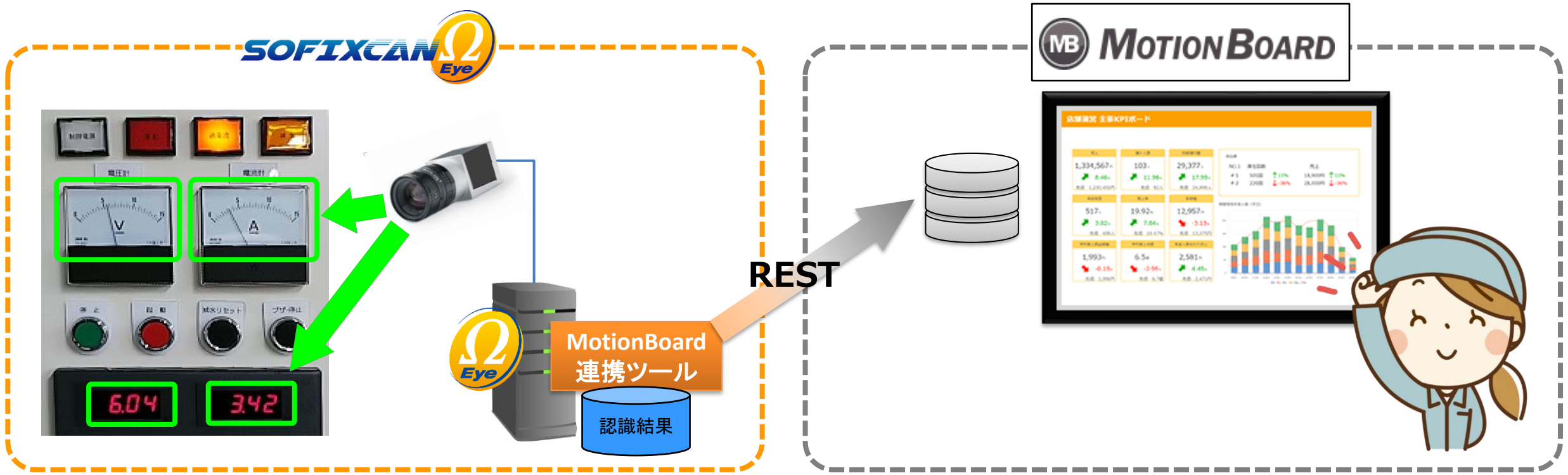
こういった通知を送信する事で、機械が停止している時間
を減らすことができます。

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：機械の稼働状態を一括表示

ΩEyeで認識した結果をMotionBoardとデータ連携して、機械の状態をリアルタイムに一括表示できます。
現場に行かずに、遠隔で機械の様子を把握できるため、進捗に合わせて次工程の段取り準備ができます。
また、稼働実績のグラフ化・データ分析などが可能となり、改善につなげることができます。

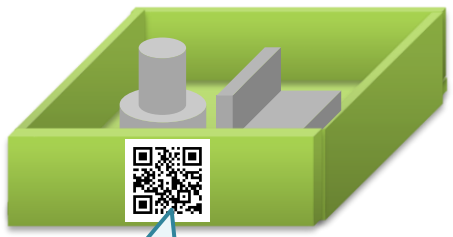
※外部連携オプションが必要です



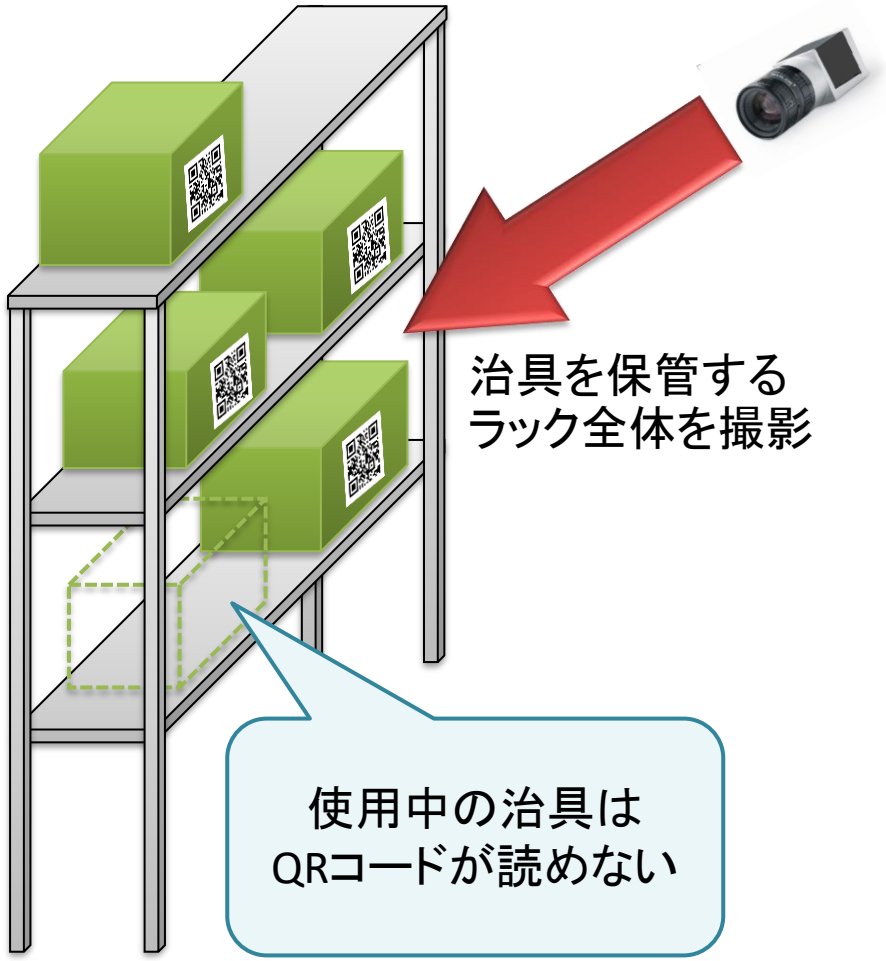
Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

SOFIX Simple&Direct

活用事例：治具の使用状態を管理



治具を入れる箱に
QRコードを貼る



治具を保管する
ラック全体を撮影

使用中の治具は
QRコードが読めない

治具を入れてる箱にQRコードを貼り、
QRコードをΩEyeで認識することで
治具の保管状態をデータ化することが
できます。

治具A-1	保管中
治具A-2	保管中
治具A-3	保管中
治具B-1	**使用中**
治具B-2	保管中

治具の使用状態を見える化する事で
段取り作業の円滑化に繋がります。

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

機器の予防保全

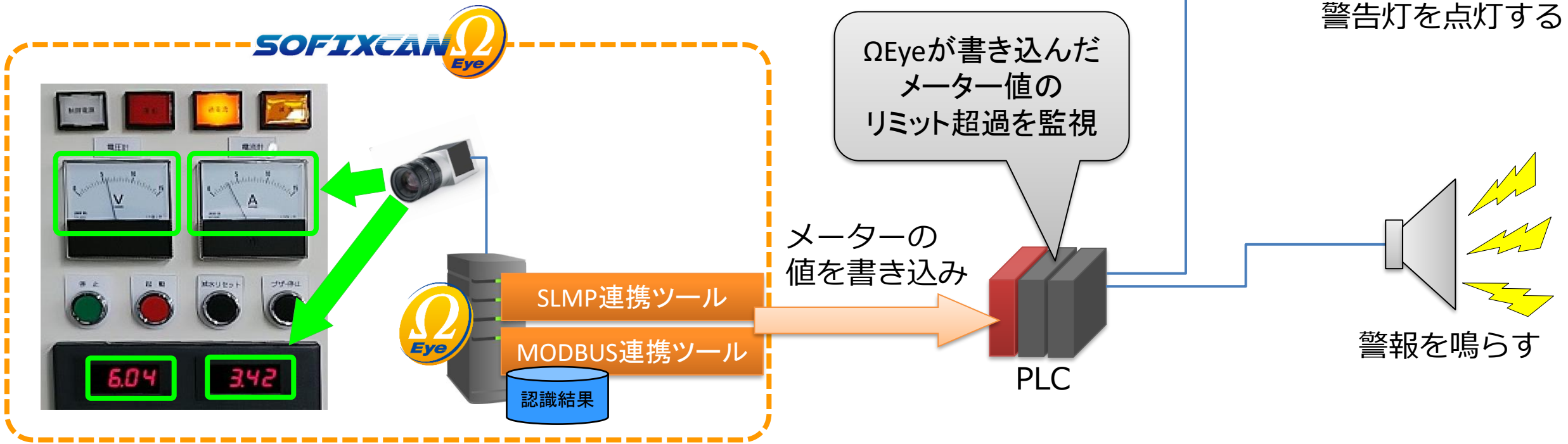
Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：古いメーターの監視

ΩEyeで認識した古いメーターを値をPLC・シーケンサに書き込んで、警報発報の制御をすることで
古いメーターに警報機能を持たせることが可能となります！

機械が止まってしまう前に、警報でお知らせすることが可能になります。

※外部連携オプションが必要です



Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：主軸電流値の分析による予防保全



「プログラム番号」と**「主軸の電流値」**を同時に認識して
データを蓄積することで、加工ごとの主軸電流値の許容幅を
分析することができます。

分析後は、主軸電流値が許容範囲を外れた事を検知することで
機械不調の予知や、工具摩耗の検知が可能となります。
オーバーライド設定間違いといった、段取りミスも検知可能です。

また、主軸電流値が許容範囲内である事を維持することで
加工精度を高く保つことができます。



Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

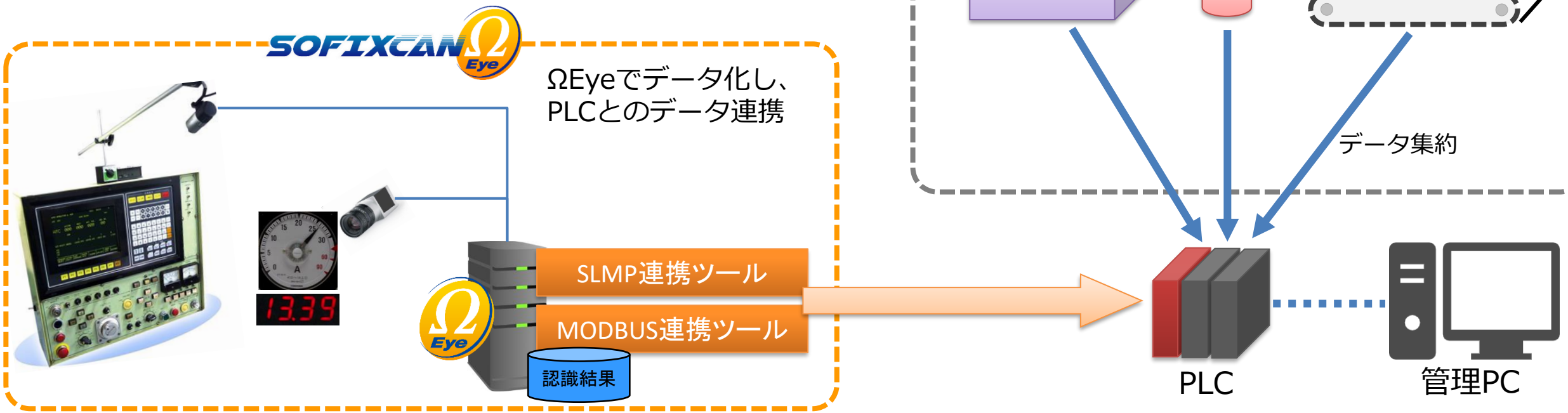
その他

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例： PLCへのデータ集約

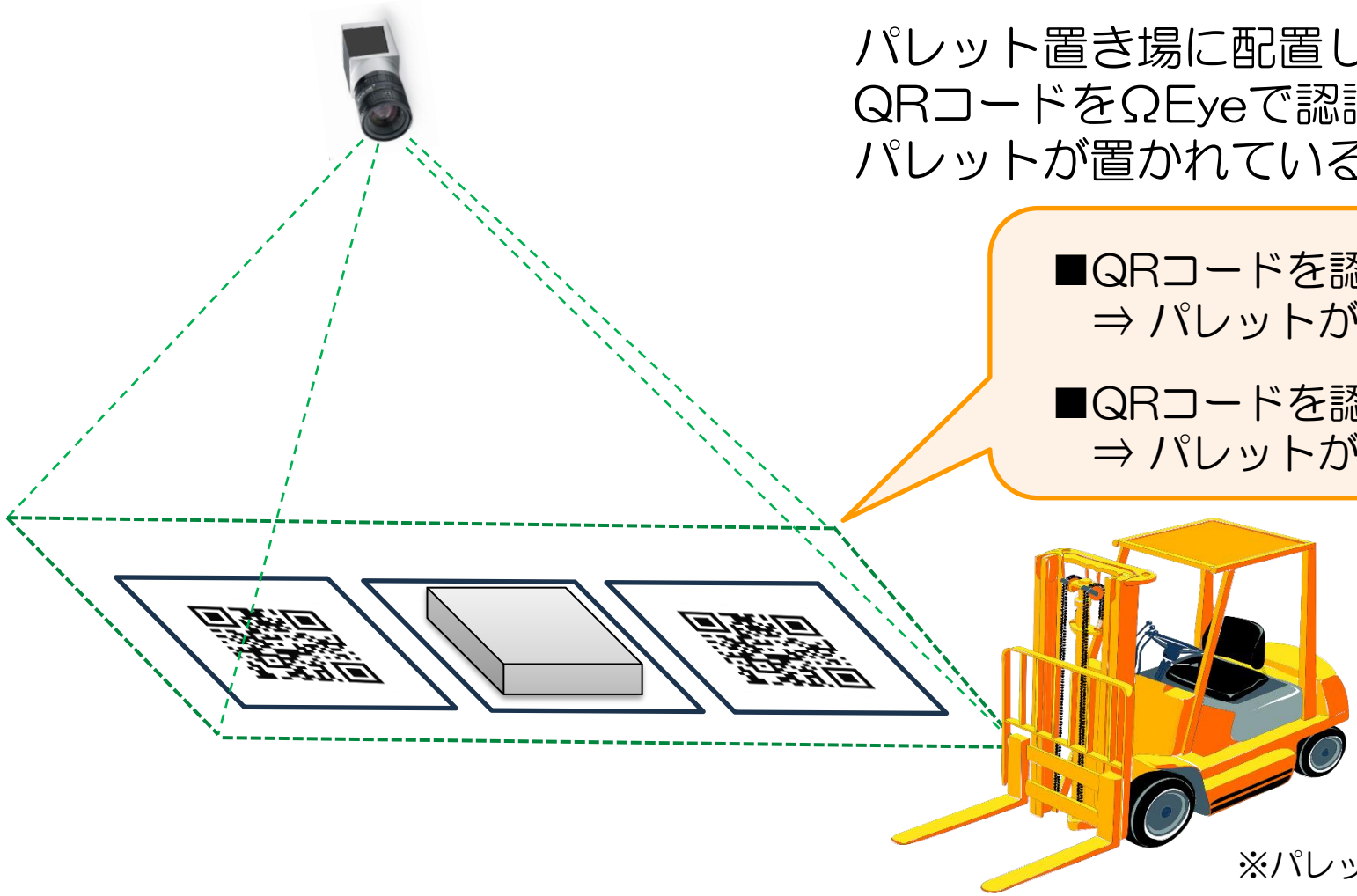
工場内の機器やセンサーのデータをPLCに集約する上で
ΩEyeを使用すれば、PLCと直結可能な機器でなくても
データの集約が可能となります！

※外部連携オプションが必要です



Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：パレットの有無を判別



パレット置き場に配置したQRコードを上部から撮影して
QRコードをΩEyeで認識することで、
パレットが置かれているかどうかを判別することができます。

■QRコードを認識することができる
⇒ パレットが置かれていない

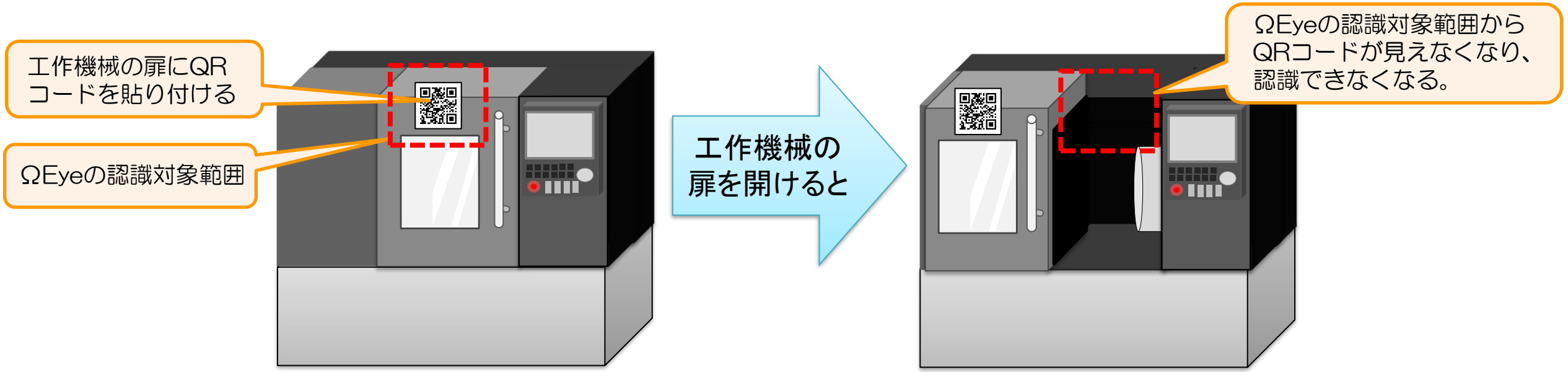
■QRコードを認識できない
⇒ パレットが所定の位置に置かれている

※パレットだけでなく、様々な物体の検知が可能となります。

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：ロボットアームによる加工自動化のサポート

工作機械の扉にQRコードを貼り付け、ΩEyeで認識することで、扉の開閉状態を把握することができます。



ロボットアームを使用して加工を自動化する場合、ロボットアームには以下のような動作が必要とされます。

①扉を開く　②加工が完了したワークを取り出す　③未加工のワークをセットする　④扉を閉じる

この時、①の動作が正常に完了していないのに②の動作に移ってしまうと、アームと扉が衝突してしまいます。
ロボットアーム単体では扉の開閉を確認することは難しいですが、ΩEyeを使って扉の開閉を確認すれば
アームと扉の衝突を回避することができます。

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

SOFIXCAN Ω Eye 活用事例：火災発生時の

工場内に点在する火災報知器は集中管理されており、どこの報知器が鳴っているかはランプで表示されるます。
しかし **実際に火災が起きている位置が直感的に分からない** ので、消化活動の初動に遅れが出てしまいます。

Before

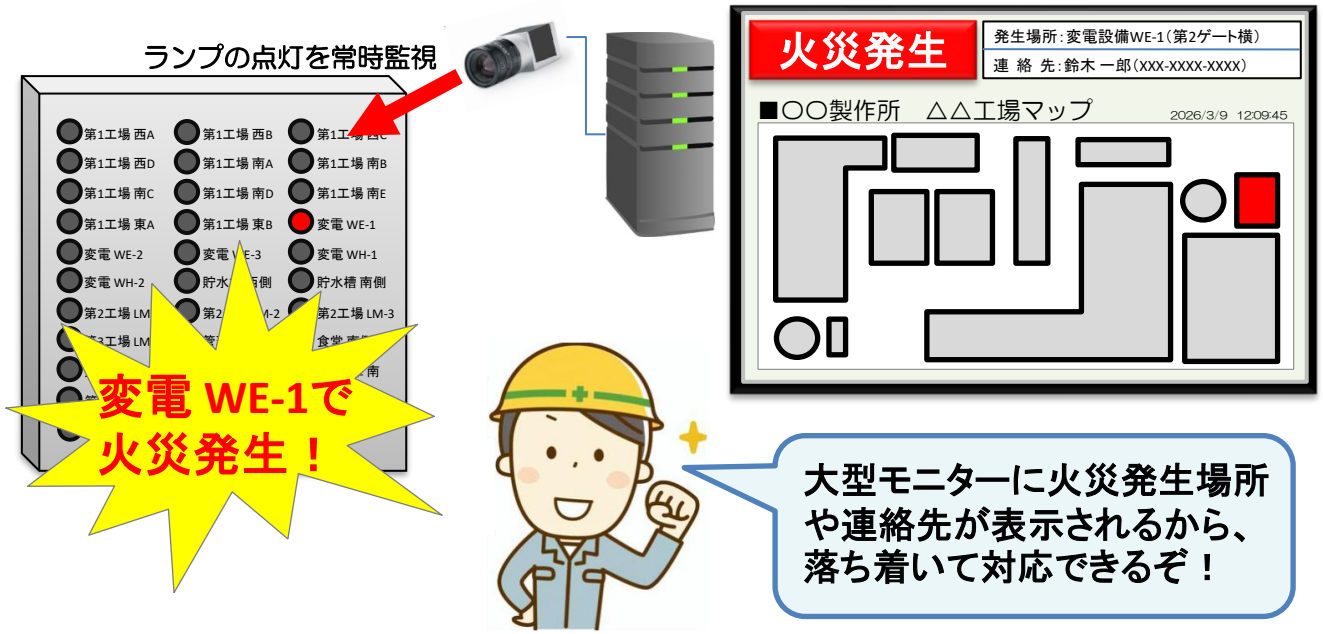
ランプの点灯で火災の発生を知らせるが
発生場所が分かりにくく、対応が遅れる



ΩEye
導入

After

ΩEyeで光ったランプを特定し、大型のモニターに発生場所や
連絡先などを表示するシステムを構築し、初動をサポート



Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

SOFIX Simple&Direct

活用事例：クリーンルームでの使用

クリーンルーム内に入室し、機械の稼働状況などを確認するには、
衣服に付着した埃の除去、クリーンルームウエアの着用、靴底の洗浄など
面倒な手続きを踏まなければなりません。

クリーンルーム内にΩEyeを設置することで、入室することなく機械の稼働状態を確認できます。





Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.

活用事例：トラブル発生時の状況確認

ΩEyeは、任意の期間の画像を保存することができます。
トラブルが発生した時の画像を画像を確認することで、トラブルの原因究明に繋がります。

【原因究明の例】
- 実行していたプログラムが間違っていた
- 発生していたアラームの特定
- オーバーライドの設定ミス

プログラム番号

アラーム情報

オーバーライド





保存された画像を
見れば一目瞭然ね！

Copyright © 2010 SOFIX CO.,LTD. All rights reserved.